

原爆症認定集団訴訟全面解決をめざして

「にんげんをかえせ」



【速報】

No. 10
6月2日

発行元	日本原水爆被害者団体協議会・原爆症認定集団訴訟全国原告団 原爆症認定集団訴訟全国弁護団	
連絡先	日本被団協 〒105-0012 東京都港区芝大 門1-3-5ゲイブルビル9階	: 03-3431-8098 FAX: 03-3431-2113 e-mail: kj3t-tnk@asahi-net.or.jp

～本日(2日)院内集会を開催いたします。～
国会議員の先生方のご参加をお待ちしております。

主催：日本被団協、原爆症認定原告団など

日時：6月2日(月) 15:00～16:00

場所：参議院 第1会議室

5月28日の仙台高裁、30日の大阪高裁での原告全員勝訴判決を受けて厚労省との協議に臨み、以下の5点の申し入れを行いました。

大阪高裁判決に従って上告を断念すること。

仙台・大阪両高裁判決の趣旨を踏まえ、「審査の方針」を原爆被害の実態に即したものに再改訂すること。

仙台・大阪両高裁判決を機に、全国の原爆症認定集団訴訟を一括解決すること。

これまでの被爆者切り捨ての認定行政を反省し、被爆者に謝罪すること。

厚生労働大臣が私たちと面談して、この申し入れに回答すること。

自由民主党・寺田稔衆議院議員、日本共産党・小池晃参議院議員、社民党・保坂展人衆議院議員も党派を超えて協議に同席していただき、原告とともに政府・厚労省に対し、上告断念、被爆の実態に即した審査基準への再改訂、集団訴訟の一括解決を迫りました。

賛同署名もよろしく願いいたします。

現在、国会議員331名の先生方に賛同署名をしていただいております(5月30日現在)。厚く御礼申し上げます。

衆議院 217名

参議院 114名